

 めんどうな集計も即座に完了！！
回答の内訳も明確に表示

読書アンケート自動集計シート



準備するもの

Googleフォーム
Googleスプレッドシート

インターネットの利用

有

ICT活用のメリット

- ・各質問項目の回答数や内訳を早く正確に確認することができるため、児童の読書傾向の分析等に役立てることが出来ます。
- ・全体の集計だけでなく、学年ごとの集計も見ることが出来ます。
- ・アンケートの結果の配付が電子データのため早く簡単です。

教師のふりかえり

- ・紙ベースで配付、回収して集計していた時と比較し、作業時間を大幅に削減でき、結果について内訳等を詳細に確認できるので効率的だと感じます。「図書室に望むこと」や「読んだ本のジャンル」といった複数回答形式の質問への回答も内訳を確認でき、読書指導等にも生かせると感じます。

ICT活用場面

読書アンケートの集計

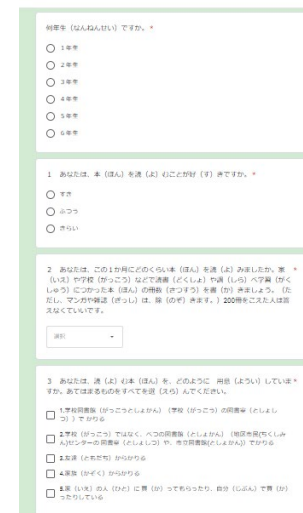
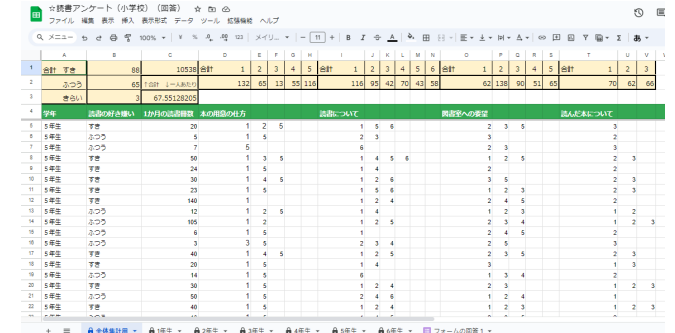
活用の手順

実際のデータです↓

https://docs.google.com/spreadsheets/d/1rsgyjWlBW4h32ITQl9wYAGTVIb5UhQCsHU5iIT_N6Jck/edit?usp=sharing

1. Googleフォームで読書アンケートを作成します。
(「好き」「嫌い」のような単純な質問だけでなく、複数回答の質問でも可能です。)

2. 各学級のクラスルーム等でアンケートを配布し、Googleスプレッドシートで集計する。

↑複数回答の内訳も確認できます。
全体・各学年の集計結果も見られます。
←アンケートは集計の都合上全て選択式かプルダウンになっています。